

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「GSビッグデータ・ストラテジー（米国小型株）Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）」は、このたび、第14期の決算を行いました。本ファンドは、米国の小型株式を主な投資対象とし、ビッグデータやAI（人工知能）を活用した独自開発の計量モデルを用いて多様な銘柄評価基準に基づいて幅広い銘柄に分散投資することにより、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

Aコース（為替ヘッジあり）

第14期末（2024年2月13日）		第14期	
基準価額	9,920円	騰落率	3.0%
純資産総額	1,617百万円	分配金合計	0円

Bコース（為替ヘッジなし）

第14期末（2024年2月13日）		第14期	
基準価額	11,338円	騰落率	10.3%
純資産総額	8,536百万円	分配金合計	870円

（注）騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

本ファンドは、約款において運用報告書（全体版）を電子交付できる旨が定められております。運用報告書（全体版）は、下記の手順でご覧いただけます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

〈閲覧方法〉

右記URLにアクセス⇒「ファンド情報」⇒「ファンド一覧」より本ファンドを選択⇒「運用報告書（全体版）」を選択

交付運用報告書

GSビッグデータ・ストラテジー
（米国小型株）

Aコース（為替ヘッジあり）

Bコース（為替ヘッジなし）

追加型投信／海外／株式

第14期（決算日2024年2月13日）

作成対象期間：2023年8月11日～2024年2月13日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー

お問合せ先：03-6437-6000（代表）

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

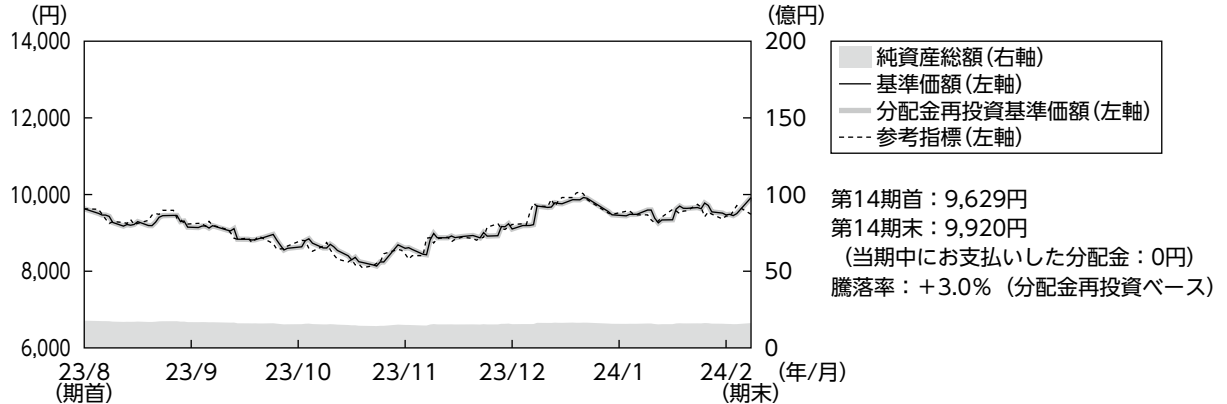
www.gsam.co.jp

運用経過

■ 基準価額等の推移について（2023年8月11日～2024年2月13日）

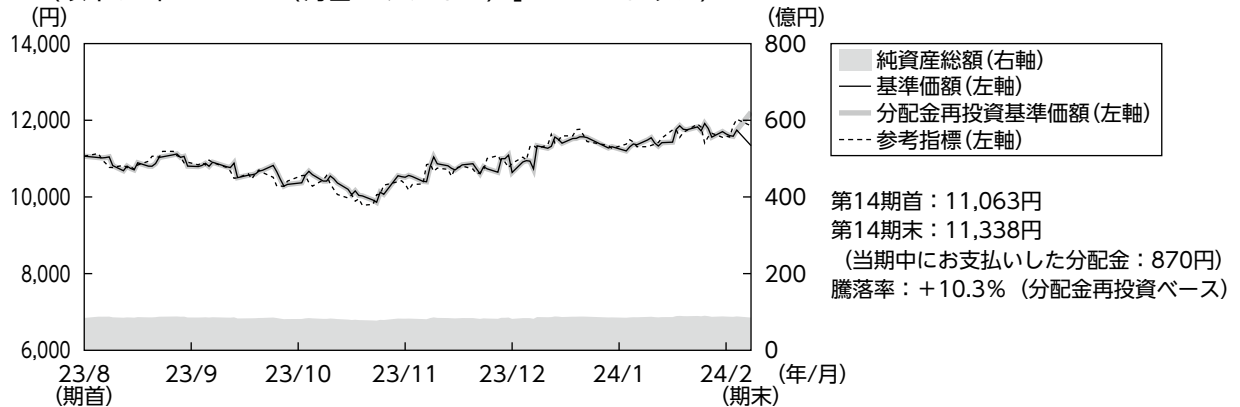
○ GSビッグデータ・ストラテジー（米国小型株）Aコース（為替ヘッジあり）

（以下、「Aコース（為替ヘッジあり）」といたします。）



○ GSビッグデータ・ストラテジー（米国小型株）Bコース（為替ヘッジなし）

（以下、「Bコース（為替ヘッジなし）」といたします。）



(注1) 参考指標は、Aコース（為替ヘッジあり）はラッセル2000インデックス（配当込み、円ヘッジ・ベース）、Bコース（為替ヘッジなし）はラッセル2000インデックス（配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

(注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注3) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

(注4) 分配金再投資基準価額、参考指標は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

(注5) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

■ 基準価額の主な変動要因

- Aコース（為替ヘッジあり）の基準価額は、期首の9,629円から291円上昇し、期末には9,920円となりました。
- Bコース（為替ヘッジなし）の基準価額は、期首の11,063円から275円上昇し、期末には11,338円となりました。
(以下、2ファンドを総称して「本ファンド」といいます。)

上昇要因

投資テーマである「モメンタム」、「バリュー」、「収益性」のいずれもプラス寄与となったことなどが、基準価額の上昇要因となりました。Bコース（為替ヘッジなし）においては、米ドルが円に対して上昇したことも基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

Aコース（為替ヘッジあり）においては、日本円と米ドルの金利差に由来する外国為替リスクのヘッジコストが基準価額の下落要因となりました。

■ 1万口当たりの費用明細

○Aコース（為替ヘッジあり）

項目	当期		項目の概要
	2023年8月11日～2024年2月13日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	74円 (36)	0.801% (0.393)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(36)	(0.393)	
(受託会社)	(1)	(0.014)	
その他費用 (保管費用)	4 (2)	0.041 (0.023)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に要するその他の諸費用
(監査費用)	(1)	(0.006)	
(その他)	(1)	(0.012)	
合計	78	0.842	
期中の平均基準価額は9,183円です。			

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。但し、各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

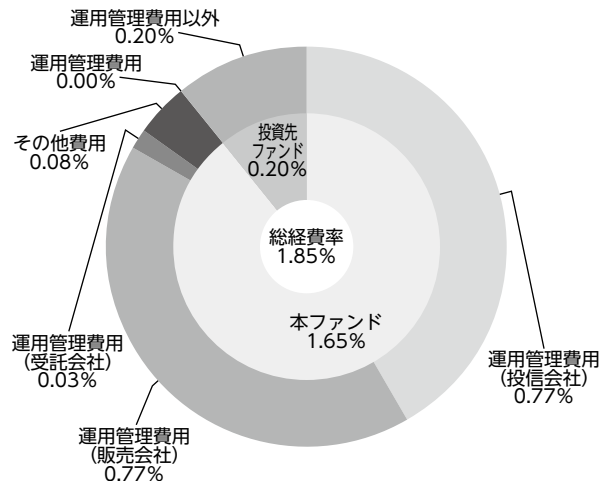
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.85%です。



総経費率 (①+②+③)	1.85%
①本ファンドの費用の比率	1.65%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.00%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、本ファンドが実質的に組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■ 1万口当たりの費用明細

○Bコース（為替ヘッジなし）

項目	当期		項目の概要
	2023年8月11日～2024年2月13日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	88円 (43)	0.801% (0.393)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価
(販売会社)	(43)	(0.393)	
(受託会社)	(2)	(0.014)	ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
その他費用 (保管費用)	1 (0)	0.010 (0.004)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に要するその他の諸費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	
(その他)	(0)	(0.004)	
合計	89	0.811	
期中の平均基準価額は10,973円です。			

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。但し、各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

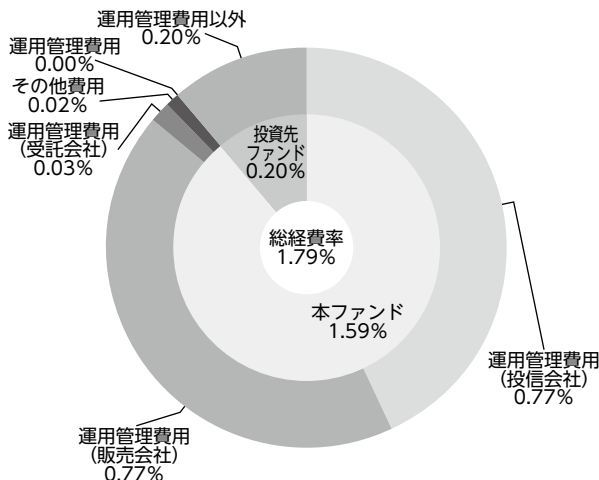
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.79%です。



総経費率 (①+②+③)	1.79%
①本ファンドの費用の比率	1.59%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.00%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、本ファンドが実質的に組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

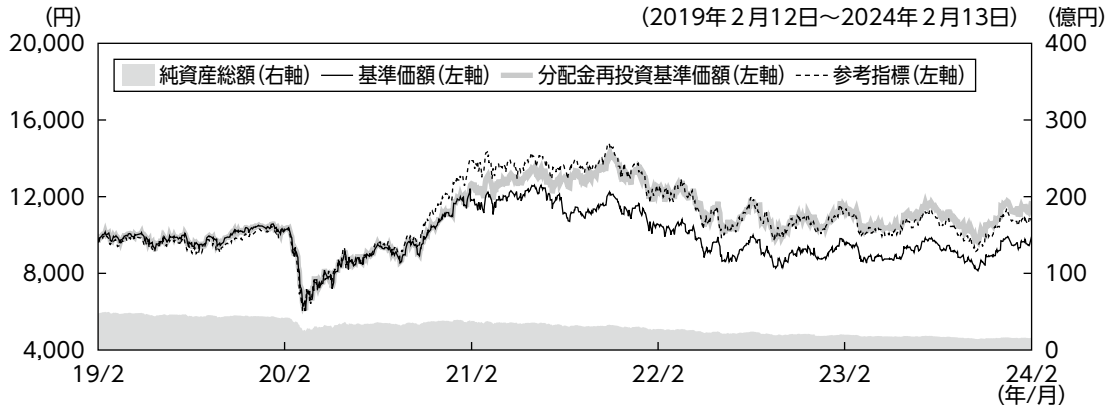
(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

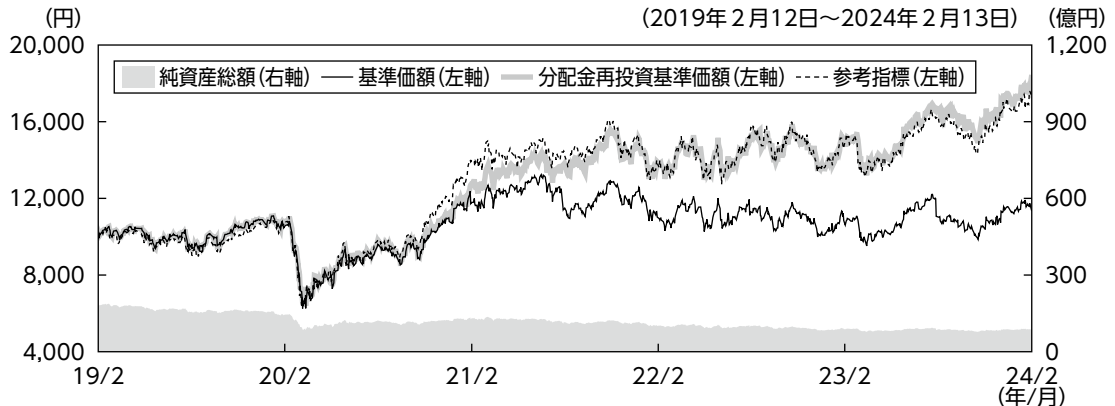
(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移について

○Aコース（為替ヘッジあり）



○Bコース（為替ヘッジなし）



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

(注3) 分配金再投資基準価額、参考指標は、2019年2月12日の基準価額を起点として指数化しています。

(注4) 参考指標は、Aコース（為替ヘッジあり）はラッセル2000インデックス（配当込み、円ヘッジ・ベース）、Bコース（為替ヘッジなし）はラッセル2000インデックス（配当込み、円ベース）であり*、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

* 2023年5月31日までは、配当を含まない参考指標です（Aコースはラッセル2000インデックス（配当除く、円ヘッジ・ベース）、Bコースはラッセル2000インデックス（配当除く、円ベース））。

■ 最近5年間の年間騰落率

○Aコース（為替ヘッジあり）

	2019/2/12 決算日	2020/2/10 決算日	2021/2/10 決算日	2022/2/10 決算日	2023/2/10 決算日	2024/2/13 決算日
基準価額（分配落）（円）	9,617	10,169	11,786	10,586	9,715	9,920
期間分配金合計（税引前）（円）	－	60	760	1,160	0	0
分配金再投資基準価額騰落率	－	6.4%	23.4%	－0.6%	－8.2%	2.1%
参考指標騰落率	－	6.2%	35.5%	－10.3%	－10.4%	－3.6%
純資産総額（百万円）	4,717	4,170	3,704	2,743	2,022	1,617

○Bコース（為替ヘッジなし）

	2019/2/12 決算日	2020/2/10 決算日	2021/2/10 決算日	2022/2/10 決算日	2023/2/10 決算日	2024/2/13 決算日
基準価額（分配落）（円）	9,894	10,457	11,724	11,024	10,847	11,338
期間分配金合計（税引前）（円）	－	220	720	1,800	1,060	1,860
分配金再投資基準価額騰落率	－	7.9%	19.0%	9.5%	8.1%	22.6%
参考指標騰落率	－	7.6%	30.5%	－0.4%	5.9%	18.3%
純資産総額（百万円）	17,846	14,262	12,706	10,081	8,848	8,536

（注1）騰落率は1年前の決算応当日との比較です。小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

（注2）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。

（注3）参考指標は、Aコース（為替ヘッジあり）はラッセル2000インデックス（配当込み、円ヘッジ・ベース）、Bコース（為替ヘッジなし）はラッセル2000インデックス（配当込み、円ベース）であり*、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

* 2023年5月31日までは、配当を含まない参考指標です（Aコースはラッセル2000インデックス（配当除く、円ヘッジ・ベース）、Bコースはラッセル2000インデックス（配当除く、円ベース））。

■ 投資環境について

<米国株式市場>

当期の米国株式市場では、小型株で構成されるラッセル2000指数は期初から10月下旬にかけて大きく下落し、その後12月末にかけて大きく回復し前期末を上回り、その後期末まで概ね横ばいで推移しました。

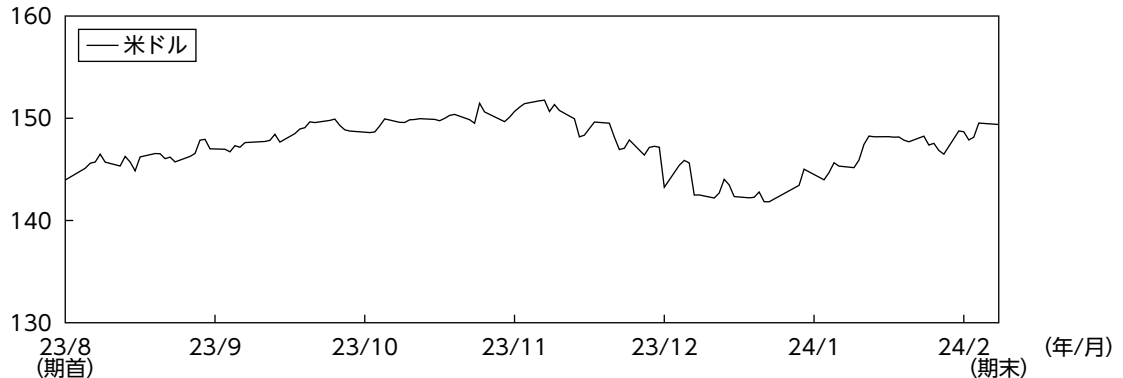
8月上旬は、米国債の格下げの影響、中国不動産大手の信用不安などが意識され、米国株式市場は下落しました。9月にはFOMC（米連邦公開市場委員会）の政策金利見通しの上方修正と米金利上昇、10月には中東情勢の悪化や原油価格の上昇、インフレ継続への警戒感など悪材料が続ぎ、米国株式市場は10月末にかけて下落しました。11月になると、米CPI（消費者物価指数）が市場予想を下回ったことでFRB（米連邦準備制度理事会）の追加利上げ観測が後退し、上昇傾向にあった米国債金利が低下したことで米国株式市場は上昇しました。12月になると、FOMCで3会合連続して米政策金利の据え置きが決定したことや、2024年内の利下げ期待などから米国株式市場は上昇しました。1月になると、米ハイテク関連銘柄の一時的な下落や、米金融当局の発言から利下げに対する慎重な見方などが市場の重しとなり、米国株式市場は期末まで横ばいで推移しました。

<外国為替市場>

外国為替市場では、米ドルは円に対して上昇しました。

○為替レート（対円）の推移

（円／ドル）



出所：一般社団法人投資信託協会

<短期金融市場>

当期において、米国T-Bill 1 ヶ月は前期末の5.3%程度から前後に推移したものの、同水準で期末を迎えました。

■ ポートフォリオについて

<本ファンド>

本ファンドは、ゴールドマン・サックスUSスモール・キャップCOREエクイティ・ポートフォリオおよびゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンドを主要投資対象とし、期を通じてゴールドマン・サックスUSスモール・キャップCOREエクイティ・ポートフォリオを概ね高位に組入れることで、米国の小型株式に投資することにより、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行いました。また、Aコース（為替ヘッジあり）では対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減をめざしました。

・組入れファンドの当期中の騰落率（分配金再投資ベース）

ファンド名	騰落率 (米ドルベース)	騰落率 (円換算ベース)
ゴールドマン・サックスUSスモール・キャップCOREエクイティ・ポートフォリオ* ¹	7.7%	11.7%
ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド* ²	2.8%	6.7%

(注) 純資産価格の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

正式名称はそれぞれ以下の通りです。

- * 1 ルクセンブルク籍外国投資証券（米ドル建て）ゴールドマン・サックス・ファンズ S. I. C. A. V. - ゴールドマン・サックスUSスモール・キャップCOREエクイティ・ポートフォリオ IOアキュムレーション・スナップ・シェアクラス
- * 2 アイルランド籍外国投資証券（米ドル建て）ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー-ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド X アキュムレーション・クラス

<ゴールドマン・サックスUSスモール・キャップCOREエクイティ・ポートフォリオ>

米国の小型株式を主要投資対象とし、ビッグデータやAI（人工知能）を活用したゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント独自開発の計量モデルを用い、多様な銘柄評価基準に基づいて幅広い銘柄に分散投資することにより、信託財産の長期的な成長をめざしました。

当運用では、最新のビッグデータや伝統的な市場・業績データ等をもとに、モメンタム（Momentum）・バリュー（Value）・収益性（Profitability）の投資テーマを通じた評価基準（MVPモデル）に基づき、投資魅力度を総合的に評価していますが、当期は、投資テーマでは、モメンタム、バリュー、収益性がすべてプラス寄与となりました。銘柄選択では、資本財・サービス、エネルギー、素材などのセクターにおいてプラス寄与となった一方、コミュニケーション・サービス、ヘルスケアなどのセクターにおいてマイナス寄与となりました。

<ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド>

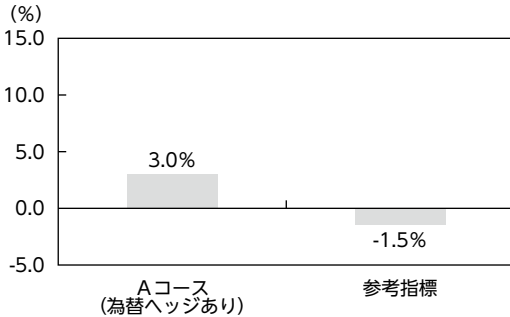
主として米ドル建ての短期金融市場証券に分散投資することにより、元本と流動性を確保しつつ、米ドルベースでの最大限の収益を得ることを目標として運用を行いました。

■ ベンチマークとの差異について

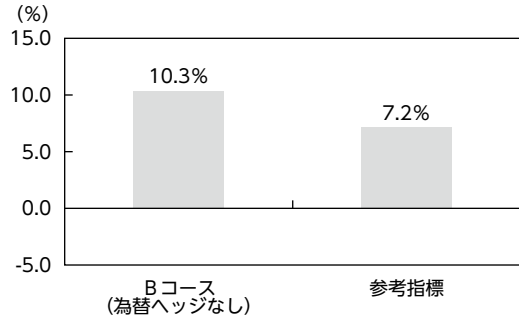
本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、本ファンドの基準価額と参考指標の騰落率の対比です。

<当期の基準価額と参考指標の対比（騰落率）>

○ Aコース（為替ヘッジあり）



○ Bコース（為替ヘッジなし）



(注1) 各コースの基準価額の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

(注2) 参考指標は、Aコース（為替ヘッジあり）はラッセル2000インデックス（配当込み、円ヘッジ・ベース）、Bコース（為替ヘッジなし）はラッセル2000インデックス（配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

当期のAコース（為替ヘッジあり）のパフォーマンス（分配金再投資ベース）は+3.0%となった一方、参考指標のパフォーマンスは-1.5%となりました。Bコース（為替ヘッジなし）のパフォーマンス（分配金再投資ベース）は+10.3%となった一方、参考指標のパフォーマンスは+7.2%となりました。

■ 分配金について

収益分配金（1万口当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、当期は、Aコース（為替ヘッジあり）の分配は行わないこととしました。Bコース（為替ヘッジなし）は870円としました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

<分配原資の内訳>

○Aコース（為替ヘッジあり）

（単位：円・%、1万口当たり・税引前）

項 目	第 14 期
	2023年8月11日～2024年2月13日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	670

○Bコース（為替ヘッジなし）

（単位：円・%、1万口当たり・税引前）

項 目	第 14 期
	2023年8月11日～2024年2月13日
当期分配金	870
（対基準価額比率）	7.126
当期の収益	870
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,337

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針について

<本ファンド>

今後も引き続き、ゴールドマン・サックスUSスモール・キャップCOREエクイティ・ポートフォリオおよびゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンドを主要投資対象とし、期を通じてゴールドマン・サックスUSスモール・キャップCOREエクイティ・ポートフォリオを高位に組入れ、米国の小型株式に投資することにより、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。また、Aコース（為替ヘッジあり）では対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減をめざします。

<ゴールドマン・サックスUSスモール・キャップCOREエクイティ・ポートフォリオ>

米国の小型株式を主要投資対象とし、ビッグデータやAI（人工知能）を活用したゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント独自開発の計量モデルを用い、多様な銘柄評価基準に基づいて幅広い銘柄に分散投資することにより、信託財産の長期的な成長をめざします。

<ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド>

今後も主として米ドル建ての短期金融市場証券に分散投資することにより、元本と流動性を確保しつつ、米ドルベースでの最大限の収益を得ることを目標として運用を行います。

お知らせ

約款変更について

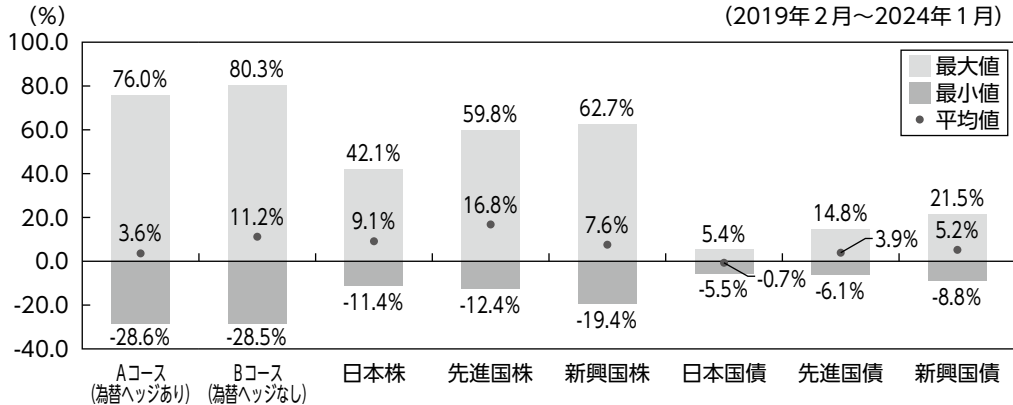
- ・2024年から実施されるNISA（少額投資非課税制度）の適用を明確にする目的で、指定投資信託証券における実質的なデリバティブ取引の利用目的を明確化しました。

本ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	原則として無期限
運用方針	主として米国の小型株式を主要投資対象とし、計量分析を用いて投資対象のリターン予測を行うと同時にポートフォリオのリスク・リターン特性の最適化プロセスを経ることによりリスク管理を行う投資信託証券への投資を通じ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	
本ファンド	以下の指定投資信託証券を主要投資対象とします。 <ul style="list-style-type: none"> ・ルクセンブルク籍外国投資証券 ゴールドマン・サックス・ファンズ S. I. C. A. V. ①ゴールドマン・サックスUSスモール・キャップCOREエクイティ・ポートフォリオ ・アイルランド籍外国投資証券 ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー ②ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド
指定投資信託証券①	米国の小型株式
指定投資信託証券②	米ドル建ての短期の市場性を有する金融市場証券
運用方法・組入制限	①外貨建資産については、Aコースでは、原則として対円での為替ヘッジを行い、Bコースでは、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 ②投資信託証券への投資は、高位に維持することを基本とします。 ③株式への直接投資は行いません。
分配方針	原則として毎計算期末（毎年2月10日および8月10日。休業日の場合は翌営業日。）に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の利子・配当等収益および売買損益（評価損益を含みます。）等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定します。

（参考情報）

■ 本ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



○上記は、2019年2月から2024年1月の5年間ににおける1年騰落率の平均値・最大値・最小値を、本ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

○各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

□東証株価指数（TOPIX）の指数値および東証株価指数（TOPIX）に係る標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社の知的財産です。□MSCIコクサイ・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIインクに帰属します。MSCIおよびMSCIの情報の編集、計算、および作成に関与するその他すべての者（以下総称して「MSCI当事者」といいます）は、MSCIの情報について一切の保証（獨創性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性を含みますが、これらに限定されません）を明示的に排除します。MSCI、その関連会社およびMSCI当事者は、いかなる場合においても、直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害、懲罰損害、派生的損害（逸失利益を含みます）およびその他一切の損害についても責任を負いません。MSCIの書面による明示的な同意がない限り、MSCIの情報を配布または流布してはならないものとします。□NOMURA-BPI国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。□FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。□JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバルに関する著作権は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

- ・海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しております。
- ・全ての資産クラスが本ファンドの投資対象とは限りません。
- ・本ファンドの騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
- ・騰落率は当期末の直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、本ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

本ファンドのデータ

■ 本ファンドの組入資産の内容（2024年2月13日現在）

< Aコース（為替ヘッジあり） >

○ 組入上位ファンド

（組入銘柄数：2銘柄）

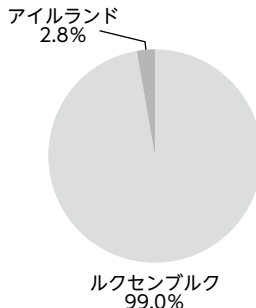
ファンド名	比率
ゴールドマン・サックスUSスモール・キャップCOREエクイティ・ポートフォリオ	99.0%
ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド	2.8%

（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

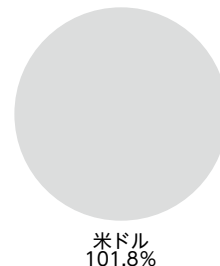
○ 資産別配分



○ 国別配分



○ 通貨別配分



（注1）上記の比率は全てAコース（為替ヘッジあり）の純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

（注2）国別配分は、発行国もしくは投資国を表示しています。国・地域別による配分です。

（注3）通貨別配分は、資産別配分における発行通貨にて表示しています。

< Bコース（為替ヘッジなし） >

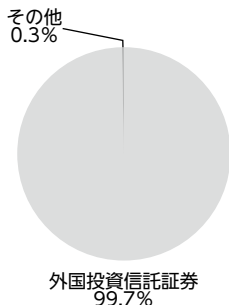
○ 組入上位ファンド

（組入銘柄数：2銘柄）

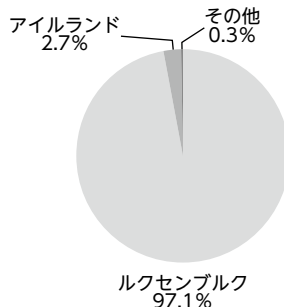
ファンド名	比率
ゴールドマン・サックスUSスモール・キャップCOREエクイティ・ポートフォリオ	97.1%
ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド	2.7%

（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

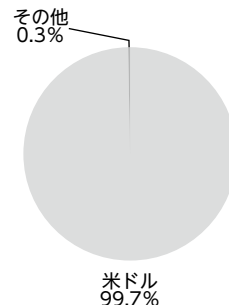
○ 資産別配分



○ 国別配分



○ 通貨別配分



（注1）上記の比率は全てBコース（為替ヘッジなし）の純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

（注2）国別配分は、発行国もしくは投資国を表示しています。国・地域別による配分です。

（注3）通貨別配分は、資産別配分における発行通貨にて表示しています。

■ 純資産等

○Aコース（為替ヘッジあり）

項目	第14期末
	2024年2月13日
純資産総額	1,617,238,023円
受益権総口数	1,630,279,203口
1万口当たり基準価額	9,920円

(注) 期首元本額は1,844,235,313円、当作成期間中において、追加設定元本額は22,789,946円、同解約元本額は236,746,056円です。

○Bコース（為替ヘッジなし）

項目	第14期末
	2024年2月13日
純資産総額	8,536,520,792円
受益権総口数	7,529,428,243口
1万口当たり基準価額	11,338円

(注) 期首元本額は7,629,760,874円、当作成期間中において、追加設定元本額は489,080,057円、同解約元本額は589,412,688円です。

組入上位ファンドの概要

<ゴールドマン・サックスUSスモール・キャップCOREエクイティ・ポートフォリオ>（2023年5月31日現在）

* 2024年2月13日時点で入手可能な直近までの状況をご報告申し上げます。

○純資産価格の推移について（2022年12月1日～2023年5月31日）



* I Oアキュムレーション・スナップ・シェアクラスの純資産価格

○費用明細（2023年5月31日に終了した期間）（単位：米ドル）

費用	
投資顧問報酬	212,949
保管費用	25,339
管理事務代行報酬	30,279
販売報酬およびサービシング報酬	17,300
名義書換事務代行報酬	22,564
年次税	13,758
監査報酬	4,763
管理会社報酬	10,004
取締役報酬	479
弁護士報酬	4,732
保険費用	2,578
印刷費用	6,165
出版費用	1,612
税務報告報酬	9,541
支払代理人報酬	7,662
規制報告報酬	16,097
その他費用	11,679
	<hr/>
	397,501
投資顧問報酬調整額	(25,310)
費用合計	<hr/>
	372,191

(注) 費用明細は1万口当たりの情報の入手が困難であるため、当外国投資信託証券の全てのクラスにかかった金額を表示しております。

○組入上位10銘柄

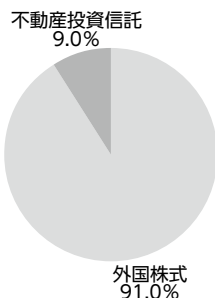
順位	銘柄名	国	比率
1	Axcelis Technologies, Inc.	米国	0.9%
2	Wingstop, Inc.	米国	0.9%
3	Medpace Holdings, Inc.	米国	0.8%
4	Mueller Industries, Inc.	米国	0.8%
5	CommVault Systems, Inc.	米国	0.8%
6	Simpson Manufacturing Co., Inc.	米国	0.8%

(組入銘柄数：464銘柄)

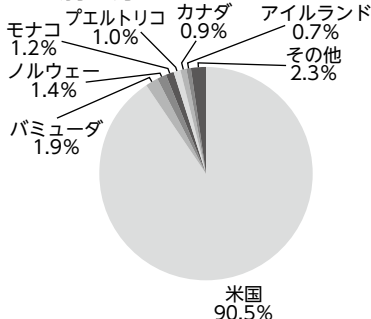
順位	銘柄名	国	比率
7	Comfort Systems USA, Inc.	米国	0.8%
8	Asbury Automotive Group, Inc.	米国	0.8%
9	Exponent, Inc.	米国	0.8%
10	Super Micro Computer, Inc.	米国	0.8%

(注) 組入比率は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する割合です。

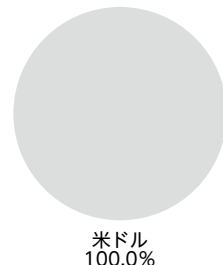
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 配分は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する比率です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

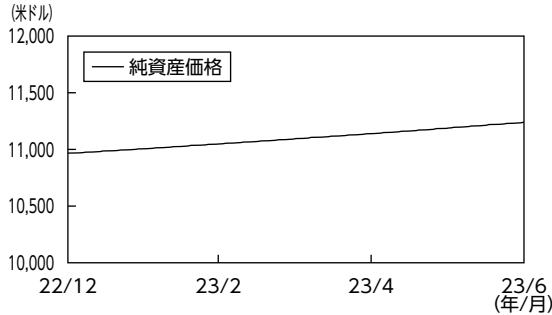
(注2) 国別配分は、国・地域別による配分です。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

<ゴールドマン・サックスUS \$リキッド・リザーブズ・ファンド>（2023年6月30日現在）

* 2024年2月13日時点で入手可能な直近までの状況をご報告申し上げます。

○純資産価格の推移について（2023年1月1日～2023年6月30日）



* X アキュムレーション・クラスの純資産価格

○費用明細（2023年6月30日に終了した期間）（単位：米ドル）

費用	
投資顧問報酬	42,361,347
管理会社報酬	2,176,932
管理事務代行報酬	698,330
保管費用	908,770
販売報酬	1,654,750
名義書換事務代行報酬	280,520
監査報酬	8,151
取締役報酬	6,047
弁護士報酬	20,925
保険費用	82,131
印刷費用	16,472
その他費用	264,444
費用合計	48,478,819
投資顧問報酬調整額	(4,384,235)
運用費用合計	44,094,584

(注) 費用明細は1万口当たりの情報の入手が困難であるため、当外国投資信託証券の全てのクラスにかかった金額を表示しております。

○組入上位10銘柄

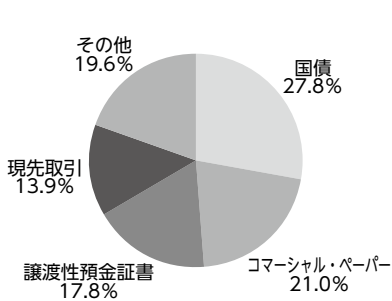
順位	銘柄	種別	比率
1	State Street Bank And Trust Co Repo	現先取引	5.2%
2	United States Treasury Floating Rate Note	国債	3.8%
3	Wells Fargo Securities LLC Repo	現先取引	3.1%
4	United States Treasury Bill	国債	3.0%
5	BofA Securities Repo	現先取引	2.6%
6	United States Treasury Bill	国債	1.9%

(組入銘柄数：174銘柄)

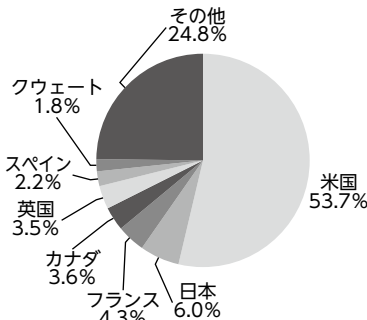
順位	銘柄	種別	比率
7	National Bank of Kuwait	譲渡性預金証書	1.8%
8	United States Treasury Bill	国債	1.8%
9	United States Treasury Bill	国債	1.7%
10	Federal Home Loan Banks	国債	1.7%

(注) 組入比率は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する割合です。

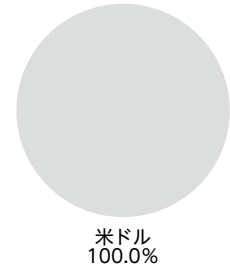
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 配分は当外国投資信託証券の全てのクラスを合算した純資産額に対する比率です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注2) 国別配分は、国・地域別による配分です。

(注3) キャッシュ部分については、「その他」に含めています。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。